

自己血漿由来の生体組織接着剤を 調製するクリオシール®システム

血液成分分離用装置 クリオシール®CS-1

(承認番号 22300BZX00372000)

血液成分分離キット クリオシール®ディスポーザブルキット

(承認番号 22300BZX00371000)

使用目的又は効果

【クリオシール®CS-1】

本品は、自己血漿由来の血液成分を分離する際に血漿を凍結・解凍等するために使用する。

【クリオシール®ディスポーザブルキット】

本品は、貯血式自己血輸血のために採血した患者を対象とし、自己血漿由来の生体組織接着剤を調製する際に、血液成分を滅菌状態で分離・採取するために使用する。生体組織接着剤は、組織の接着・閉鎖（ただし、縫合あるいは接合した組織から血液、体液または体内ガスの漏出をきたす場合。）に使用する。

保険適用

特定保険医療材料名称	材料価格	処置料
171 生体組織接着剤調製用キット	70,700円	自己生体組織接着剤作成術 4,340点

(厚生労働省告示第六十一号・令和2年3月5日)
(厚生労働省告示第五十七号・令和2年3月5日)

概要

- ◎ 自己血漿由来の生体組織接着剤（以下、自己フィブリン糊）を無菌的に調製するシステム（所要時間：約90分）。
- ◎ 調製された自己フィブリン糊は、凍結保存が可能。
- ◎ 手術時に解凍し、組織の接着・閉鎖に使用する。

システム全体の外観



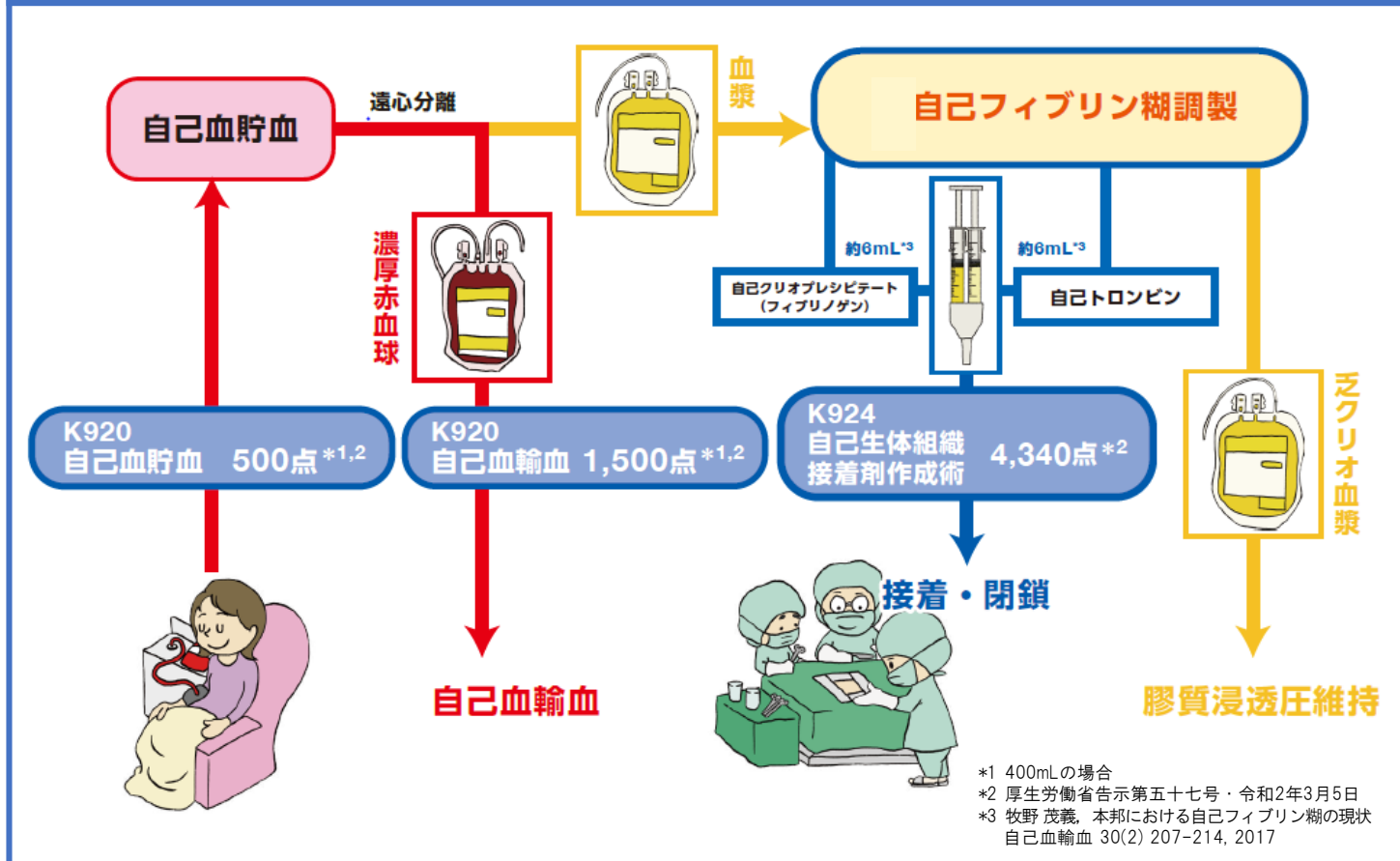
調製された自己フィブリン糊



使用直前まで
無菌保管

噴霧器セット時

自己フィブリン糊の調製および使用までのフロー



クリオシール®システムの特徴

- ◎ 自己血から調製するため、特定生物由来血液製剤を使用しない。
- ◎ 400mL貯血由来で、自己フィブリノゲンおよび自己トロンビン濃縮液をそれぞれ平均5~6mL調製可能 (牧野, 自己血輸血30(2) 207-214, 2017)。
- ◎ 自己フィブリン糊調製後の濃厚赤血球および乏クリオ血漿は返血可能。

論文情報

- ◎ 調製された自己フィブリン糊の接着強度は製剤フィブリン糊と同等。
(人見他, 薬理と治療 40(5) 421-426, 2012)

<お問い合わせ先>

旭化成メディカル株式会社 血液浄化事業部 自己血関連事業推進部
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-2 日比谷三井タワー
TEL : 03-6699-3771 FAX : 03-6699-3773